

ダイオーズがデリバリーサービスに、人気レストランの冷凍食品をプラス！

ダイオーズ（東証プライム）がコロナ禍から「本格的な脱却」を示す、収益状況に身を移している。ダイオーズは20万軒以上の事業所向けに、「オフィスコーヒーサービス」「ピュアウォーターサービス」「クリーンケア」「定期清掃サービス」などを提供している。

2022年3月期の「23.4%増収、11億5000万円の営業黒字（前々期は15億4500万円の損失）、3億7800万円の最終黒字（22億5400万円の赤字）、15円の復元配」に続き今期も、「13.8%の増収（327億2900万円）、43.8%の営業増益（16億5800万円）、165.6%の最終増益（10億500万円）、4円増配19円配」計画で立ち上がった。具体的な動向は決算資料に委ねる。

そんなダイオーズから8月3日付けで、『カラダづくりのためのタンパク質、脂質、糖質バランスを徹底的にこだわり話題の「筋肉食堂DELI」の冷凍弁当がダイオーズミールデリバリーに新登場！ 大人気のレストランの味をオフィスで手軽にお楽しみを』と題するニュースリリースが配信された。

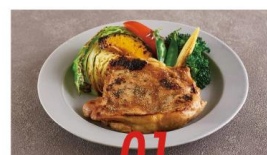
ダイオーズはこれまでも『健康経営をサポート』をコンセプトに、「タニタカフェ」「MARGO」「sakura食堂」「松屋」など8社の飲食店と契約し、現在56種類の（ランチ）メニューのデリバリーを都内で手掛けてきた。が、冷凍弁当は、初。

TANPACが運営する「筋肉食堂DELI」は店舗数こそ目下都内に5店舗だが、ここにきて急速にSNSなどでその存在感・人気が高まっている。リリースによると「日々トレーニングをしている方にとどまらず、本格的なダイエットと取り組もうという人、ボディラインが気になり始めた人など、カラダづくりを志す人向けの美味い・高タンパク・低カロリー食を提供するレストラン」。その体に優しいレストランの冷凍弁当（12種類）を、提供していくというのだ。

リリースには参考メニューも掲載されていた。身長170cm弱・体重60kg弱のわが身には「不必要」だが「皮なし鶏もも肉 芳醇トマトソース（255カロリー）」などは、みたからに旨そう。長らくの同居人にはもってこい（の美味しいダイエット食品）だ、と直感した。

ダイオーズでは「筋肉食堂以外の冷凍弁当も複数取り扱う予定」とした上で、こう言及している。「当社が提供するオリジナルスマホ決済アプリ（Daiohs Pay）を使うことで、社員の負担と企業のシステム利用料（昼食補助）の組み合わせによる、社食に代わる新しい企業・法人向け福利厚生サービスの運用を提案している」。

ワーカーに優しく企業にも有益、かつ「健康経営」をフォローすることにもなる。冷凍弁当という以上、やはり電子レンジで「チン」して食べるのでしょうか！（記事：千葉明・記事一覧を見る（</news/reporter/75/>））



抜群のPFCバランス

メニューはすべて、高たんぱく・低脂質・低カロリー。あなたのコンディションにベストな食事摂取が可能に。



レストランの美味しさ

レストランのプロの料理人がひとつひとつこだわって調理。圧倒的な美味しさをご自宅で。



満足感のあるボリューム

飽きずに続けられる豊富な100種類以上のメニューはすべて、ジューシーで食べ応えも文句なし。食物繊維もたっぷり。



とにかくお手軽

忙しいときでも、チンするだけ。面倒な手間なく自宅で美味しく簡単に食べられる冷凍宅配弁当。